

人口減少

移住促進、出生率向上を

答 国や県と連携していく

すずきひろし
鈴木博議員

東部・西部地域では人口減少が続いている。町の人口推移をどのように捉えているか。

東部・西部地域では人口減少が続いている。町の人口推移をどのように捉えているか。

中央部は5年前に比べ約3%増、特に赤石地区では13%増えているが、西部では約8%人口減少している。人口が減少している地域では高齢化や若者不足による地域活動の停滞、各種産業の担い手不足などが課題である。

移住促進・出生率向上の取り組みと現状の課題は。

町では夫婦ともに39歳以下の新婚世帯を対象に新婚新生活支援補助金を支給している。東京圏からの移住者を対象に移住支援金を支給しているが、東京圏以外からの移住希望者に適応できない点が課題と捉えている。



紫波で暮らそう



中学校技術・家庭科で「クレジットなどの第三者間契約についても扱うこと」などが行われている。



新生活応援

県が促進する「いわて産業人材奨学金返還支援制度」の周知状況と認定企業の現状は。

が町内企業で認定を受けた企業はない。町では制度についてホームページで掲載しているほか8月の商工会報にチラシを同封し制度の周知に努め、町内企業

の雇用促進、人材の定着に努めていく。

「売買契約の基礎について触ること」、「小中学校的取り組みは。

定住促進

答 県の支援制度を活用
人材定着の取り組みは

教育長 小学校家庭科で「金融教育に関する取り組みは。



議会だより

No.207

令和5年10月25日発行



ほそかわけいいち
細川恵一 議員



問 マイナカードの取得は任意だが、未

バーカードに一体化されるが、町内の医療機関対応は。

町長 一体化は全国的にも7割ほど進んでおり、情報の確認が容易なことから、過誤請求や事務コストの削減が期待できる。また、

町長 健康保険証が廃止され、マイナバーカードに一体化されるが、町内の医療機関対応は。

マイナバーカード

完全移行は性急ではないか

答 適正な運用に努めていく

取得者が資格確認書を発行してもらう体制は不備が発生するのでは。

町長 法改正により、資格確認書に関する運用方法が見直される。健康保険証の廃止方針については維持しつつ、適正な運用をしていくたい。

問 6月に空家に関する特措法が成立した。基本方針と施策の進捗状況は、どのように把握しているか。

町長 第二期紫波町空家等対策計画を策定し、「空家等の予防と適正管理」「空家等の有効活用」「特定空家等に対する対応」の3つで進めている。第1

空家対策

有効な対策は

答 法改正が追い風



町の空き家バンク物件

整備を進めよ

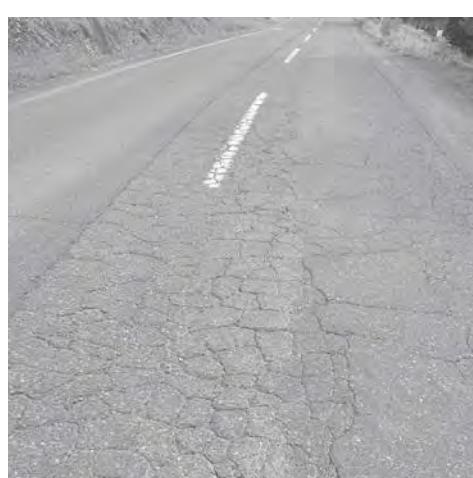
答 優先順位を決め進める

議会で採択されたが、数十年前のものがまだ整備未実施だ。今後どのように進めていくのか。

町長 請願に係る道路整備とともに、改良

済路線や橋梁などの整備、更新を、経年劣化を視野に入れながら順次対応しているが限ら

町長 請願採択道路については優先順位を決めて効率的に整備を進めていきたい。



ぼっこぼこ！

議会モニターとの意見交換会

令和5年8月24日 午後6時30分～8時00分 役場会議室

委員長あいさつ

私も数か月前まで議会モニターであった。ここにお集まりのモニターの皆様は町や地域に対して何かしらの気持ちや思いがあると思う。この議会がどうしたらさらに良くなるかというところを重点的に意見交換いただければと思う。広報公聴常任委員長 鈴木 博

議会中に居眠りしないように努めてほしい。

おやまだ 美千代さん

新人だからできることがあると思う。新人なりの質問をどんどん出してほしい。大きな間違いさえしなければ間違ったっていいと思う。堂々と自信を持ってやってほしい。

前回の議員選挙も同様だったが無投票かと思ったら選挙することになった。無投票で競争しないで当選されるよりは、どういう思いで立候補したのか聞きたいので選挙運動はしてほしい。今後は政務活動費の監視もしていく。

おがさわら 悅子さん

新人議員もそれぞれ志を持っていると思う。会派に入ることで自分の志がどの程度通るものなのか。先輩議員の顔色を伺う状況はあるか。新人の方に期待することは粗削りでも何でも新人が入って新しい風を吹き込むこと、それから既成のものに捉われないで行動することがすごく大事だと思う。令和の時代に即した議会をつくる時期だと思う。謙虚に学びながらかつ自信を持って進んでほしい。次の議会が楽しみだ。次の選挙のときは若い人がどんどん出てくるような活動を4年間でしてほしい。

やまぐち 瞳美さん

一般質問は、自分の信条とか問題意識として持っていることを町に出て活動して実態を調べて、一般質問の形として出てくるのか。一般質問は、身近なものなので、興味を持ってその日にちに合わせていくわけだが、一問一答で終わってしまい、それがどのような形になって表れていくか経過がない。聞いてると、だんだん、つまらないと思ってしまう。他の議案審議（委員会）とかは、いろいろと意見が出るのか。淡々と提案されたものが、すっと通っているのか。

あべ 榮子さん

議員になったのなら、自分が公約を掲げたものは必ず言うこと。議会で間違ってもいいと思う。選挙運動は、告示から投票日まで5日間だが、実は4年間が次の告示までの選挙運動だと思っている。有権者の皆さんはこの人何やってんだろうなと見ている。もっと、これから議員がどんどん話して興味を持って立候補してくれればいいのにと思う。18人の定数で30人くらい出れば、面白いことになる。私だったら5,000円の政務活動費で活動しろと言われたらできない。あとは自分から持ち出ししないといけないのはおかしい。議員さんたちでどうやって変えるか考えてほしい。

ほうじょう みさと 京さん

※意見は一部抜粋して掲載します。

